



# SAPIENTIA

Vol.14  
Oct.15.2000

発行：英知大学同窓会  
〒661-8530  
兵庫県尼崎市若王寺2-18-1  
発行責任者：野村 裕  
編集：英知大学同窓会

●同窓会四方山話.....1	●ホストファミリー募集.....3	●英知祭に向けて.....7
●春の'70英文科卒同窓会.....2	●イスラエルと出会うまで.....4	●退官された先生方.....7
●1980年卒同窓会.....2	●もうすぐ電腦シルバー?.....5	●ホームカミングデーによせて.....8
●開学記念講演会開催のご案内.....2	●日常の対話大切と訴え.....5	●会費納入者リスト.....8
●同窓会事務局便り.....3	●続・起業家精神のすすめ.....6	
●TOEIC講座のご案内.....3	●関東支部便り.....7	

## 同窓会 四方山話

— 現同窓会役員最古参の独り言 —

73 西文科卒 藤本 滝三

詳しい内容も知らず、ただ英知が好きだったから、英知が私の青春だったから、英知が社会に出る前の自分を少し変えてくれたから、その恩返しをするつもりで、お手伝いをしてみるのもいいかと、軽い気持ちで先代の同窓会役員の方々から、役員を引き受けました。入ってみると先の役員の方々全員、退任されるとの話になり、新役員を一人ひとり集めるところからのスタートとなりました。一番最初の事業は、開学三十周年記念の同窓会を食堂でやろうという事でした。在学中に学生会や、実行委員会を経験された方々からメンバーを募りました。しかし、深く携われれば携わるほど、大学と同窓会の軌轢、先と同窓会の内情、等々、決して順風満帆の船出とは行きませんでした。そして今、その活動内容は、

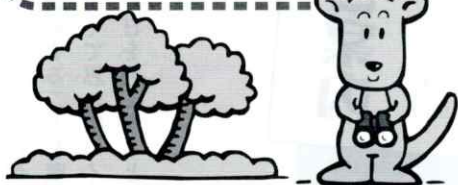
結成当時とあまり変わらないような気がいたします。同窓会事務局が発足し、卒業された方々の名簿も出来、コンピュータの導入により即座に色んな事への対応が可能になりました。しかし、一番気になるのは、同窓会としての目標(アイデンティティー)が未だに確立されていない事です。我々が役員を替わってから早や六年が過ぎようとしています。その間に沢山の有志の方々が入って来られました。そして残念ながら沢山の方が理由も告げずに去って行かれました。つい最近までは事務局もなく、月に一回、二、三時間の会議をする、それが精一杯の活動です。毎回参加される方の顔が変わり、短い、少ない時間の中で、話を戻して反復する訳にもゆきません。議題が目白押しで審議する間もなく決議してゆかねばならず、新しく入った人には話が見えず、何の会か判らない、こんな事の連続で過ぎてしまった気がします。まだ大学が開学して三十五年、卒業生の方々は今が働き盛りの方ばかりです。ボランティアで時間を割いてまで関わっておれない、特に世の中の経済状況も最悪の中です。しかし、英知大学の発展を願っておられる方々も沢山おられます。決して無関心ではないのです。卒業されてからでも入会金を払って

下さる方、みんな母校が大きく、名前の通った大学になるのを夢見ておられるのだと思います。役員に参加する、ホームカミングデーに出席する、後輩のクラブを見に来る、大学祭の様子も気になる、これも応援です。年会費だけを納めて頂いている方々、これも心のこもった応援だと思います。そんな卒業生の思いの手助けをさせて頂いていますのが、同窓会の役員の仕事だと思えます。お金に換算できない、気持ちの押し売りも出来ない、目立つものでもない、そんな中に喜びを見いだし、拠り所を見いだした時に、アイデンティティーなるものが見えてくるのだと思います。

まずは、英知大学を思う気持ちから始まります。フレール、フレール、エイチ、フレール、フレール英知!

### 総会にご参加を!

日時：11月3日(祝)13時~  
場所：サピエンチアタワー10階













# 英知大学同窓会 平成十一年度 総会報告

例年通り二〇〇〇年十一月三日(祝)に、母校・サピエンチャタワーで行われました。出席者が少なく今回も仮決議でした。会員各位のご参加を切に願います。

各議案ごとにトビックスを掲載して報告に換えさせていただきました。

## 第一号議案 (平成十一年度 事業報告)

### 一、同窓会入会金の徴収、同窓会会費の徴収

入会金の徴収時期を入学時から卒業時へとの変更要請が大学側からあり、実施されています。会則違反とも言うべき変更で、今後三年間入会金の入金が途絶え、手持ちの資金での運用になります。また、卒業までの入金金の納入状況が経済情勢から極端に落ちています。公平性の観点から、入会金の入金をいたさない方には、卒業記念品はお渡ししない、同窓会名簿にお名前を記載しない事にならざるを得ません。

また、卒業生の方で入金金未納の方には、入金をお願いしていますが、入金頂けない場合は上記のような処置をとらせて頂く事となります。

財政難から今回のホームカミングデイは会費三千円とさせていただきます、年会費に充当させていただきます。

### 二、同窓会組織の充実

種々の活動が報告されました。役員数の不足、入会金・年会費の徴収が問題点として報告されました。現状をご理解いただき、より一層のご協力をお願いいたします。

### 三、同窓会「会報」の充実

二〇〇〇年秋号の原稿の集まりが悪く、発行が遅れました。誌面がマンネリだ、読まないとお叱りを頂戴しています。編集者の募集と皆様の投稿をお願いします。

同窓会情報、尋ね人、卒業生の会社のPR、随筆、詩、クイズ、アニメ、挿し絵、リレーエッセー等、また準会員の在校生諸氏もクラブの報告・試合日程等、ふるってご参加をお願いします。

### 四、事務局報告

事務局員が交代します。よくやって頂いた渡辺さんが諸般の事情により退職、後任を石本さんが引き受けてくれました。渡辺さんご苦労様でした。

### 第二号議案 (平成十一年度 決算報告)

裏面、掲載の通りです。

### 第三号議案 (平成十二年度 事業計画案)

裏面、掲載の通りです。

### 第四号議案 (平成十二年度 予算案)

裏面、掲載の通りです。

総括しますと、慢性的な財政難、各年度ごとの連絡網の確立等の組織の再構築、人的パワー不足等が毎年のように報告されています。役員は昨今の社会情勢の中で、懸命に努力をしていますが、不完全燃焼中です。会員各位のご参加を心よりお願いいたします。

## 大々募集!!

同窓会活動をお手伝いいただける方、会報の編集者、原稿を大々的に募集いたします。ふるって応募ください。

## ホームカミングデイは大盛況

普段の鬱憤を晴らすかのよう会場は笑いの渦で一杯でした。学長や退官された先生は「卒業して何十年経っても、人の話は聞きよらんわ! 学生時代の授業風景となら変わらんわ」と思っておられたと思います。今回の十一月三日のホームカミングデイは、いろいろなところから同窓会をやりたいので場所を会場の中にあわせてくれと、声が掛かりました。75年卒業の方々、ちょうど卒業二十五周年という事で約六十名の方々が集まられ、より一層にぎやかにになりました。バイキング形式のオードブル、焼き肉、スパゲッティ、たこ焼きと、こちらも盛り沢山のメニューを用意して、旅行券や一流ホテルのディナー券が当たる恒例の大ビンゴ大会等々、陽が落ちるまで、その笑いの渦が消えることはありませんでした。今年も十一月三日(土)に、学生食堂で行なう予定です。事前に連絡を頂ければ人数分のお席を確保させていただきます。ふるってご参加を!

今回は始めての試みとして、三千円の参加費を徴収させていただきます。これは、皆様の年会費として計上させていただきます。大学の同窓会の入会金の徴収システムの変更により向こう三年間、入会金が入金されない様になってしまいました。年会費と終身会費のみが運営資金でございます。何卒ご理解の程をお願いいたします。

今回、この参加費用にもめげずに多数の方々にお越しいただき、役員一同、意を強くした次第です。英知大学同窓会の火を絶やすことのないよう、皆様のご協力をお願いいたします。



HOME COMING DAY / HOME COMING DAY / HOME COMING DAY / HOME COMING DAY / HOME COMING DAY